

USB ダンパーの導入(8)

—PC における SD メモリー収納ハイレゾファイル音源再生—

1. 始めに

前報(7)に引き続き、ヴォリュームアキュライザーの感想文により入手した USB ダンパーの効果を確認していきます。

2. USB ダンパーの試聴計画

引き続き、落穂ひろいのようなマイナーな使い方をしていきますが、今回は SD カードリーダーから PC への USB 入力端子と東芝製 SD カードのリーダーへの差し込み口に USB ダンパーを使用します。SD カードリーダーの USB ポートは USB 3.0 仕様ですので、USB ダンパーの適用は困難です。

SD カードリーダー→PC→Sonica DAC

なお、写真では、SD カードのリーダーへの差し込みはリーダーの差し込み口に隠れて見えませんが、SD カードの幅が広いので 2 枚を横にならべて SD カードの上に乗せて差し込んでいます。



音源は、DA-3000 で録音した自前の 5.6MHzDSD 音源です。
再生ソフトは、TEAC Hi-Res Editor を使用します。

3. USB ダンパーの試聴結果

5.6MHzDSD 録音音源の元音源は次のようなものです。

藤田恵美 Headphone Concert 21 ライブ配信
BPODCH ヘンデル ハープ協奏曲

モーツアルト ヴァイオリン協奏曲 3 番 (Trio Record)

グツリ指揮ミラノアンジェリクムオーケストラ

TruPhase と Langevin 6V6pp アンプには VRA-7 を貼っており、PC の USB 出力に USB ダンパーを使用していますので、Sonica DAC の USB 入力に USB ダンパーなしでも、これまでと違った音質で再生されています。

SD カードリーダーから PC への USB 入力端子と SD カードのリーダーへの差し込み口に USB ダンパーを使用しますと、もともとは SD カードの少しスタティックな印象があるところに躍動感が増してきます。

藤田恵美はリアル感が向上し、ライブ配信の雰囲気に戻ってきます。

ヘンデルのハープ協奏曲は、ベルリンフィルのホールのライブ感が向上し、ハープの響きが豊かになります。

モーツアルトのヴァイオリン協奏曲 3 番は、ヴァイオリンの艶のある響きがでできます。

4. まとめ

SD カード収納のハイレゾ音源の再生において、SD カードリーダーから PC への USB 入力端子と SD カードのリーダーへの差し込み口に USB ダンパーを使用する効果を認めました。

以上